

令和3年6月15日

ぎんたらすだより

社会福祉法人 久慈市社会福祉事業団
特別養護老人ホーム ぎんたらす久慈

〒028-0014 久慈市旭町7-105-10
電話 0194-61-3313



今年も中庭の桜の花が綺麗に咲き、その桜に見とれて眺めていました。「きれいだね」と話しかけると、にこりとされました。
これから、中庭に彩り豊かな花が咲くといいですね。

あんしんきょうせい

久慈市社会福祉事業団は『安信共誠』をモットーに掲げています

※「ぎんたらす」とは久慈市と姉妹都市であるロシア(クライペダ市)の言葉で琥珀(こはく)という意味です。

秋田英子様

100歳のお誕生日おめでとうございます。
皆様からお祝いして頂き照れながらもとても嬉しそうでした。



4月に1回目、5月に2回目のコロナワクチン接種を行いました。囑託医の大澤先生のもと、無事に終わりました。



令和2年度に受けた苦情・要望等について

令和2年度に受けた苦情・要望等について、お知らせします。

1. 定期受診時に医師より『水分不足』を指摘された。以前も同様の指摘あり、摂取をお願いしていたができていないのではないかと。今、面会制限もあり家族が行って摂らせることができないので、施設で対応をしてほしい。

回答⇒事前にご利用者様本人の現在の状態（特に食事・水分の摂取状況）について伝えきれていなかったことが原因と考えております。
ご利用者様の状態によっては、身体状態の低下に伴い、これまでのように水分を十分摂ることが困難になることもあります。その場合、施設内でも様々な食事形態への工夫に取り組みますが、それでもかなわない場合は受診という形で今後の支援方針の相談をお願いする場合がございます。
今回の対応として、面会制限中ではありましたが、後日ご家族に施設をしていただき、別室にて食事に立ち会っていただいたうえで、食事が難しい現状について理解いただくよう説明させていただきました。そのうえで受診時にも医師等へ状況をお伝え相談いただくようお願いしております。
以上の経緯を踏まえ、今後より一層、理解の共有が図られるよう施設全体として情報共有に取り組み、ご家族・医師への説明対応に繋げていくよう努めさせていただきます。

2. ショートステイ終了し、帰宅後の薬を確認したら粉薬が4日分残っていた。利用日数分用意していたのに、なぜ残っているのか。説明してほしい。

回答⇒入所時に必ず実施している持参物のチェックの中で薬内容に関する確認の一部がもれていたことが原因でした。
幸いにもご本人様に特段の容態変化もなく私どもも安堵したところですが、しかし、大切な薬をお預かりしている中で起こってしまった今回の件につきましては、ご本人・ご家族に大きな不安と不快を生じさせてしまいましたこと、丁重にお詫び申し上げた次第です。
今後同じような状況を起こしてはならないと特に注意喚起を行い、再発防止として、入所受入れ時の確認事項を多職種間で徹底することを確認し、職員間で認識を共有させていただきました。

～通信欄～

様 ご家族様

番地 担当:

～編集後記～

— 新年度を迎えて、最初のぎんたらす大型広報をお届けすることが出来ました。今年度は、新採用職員が増え、異動職員、退職職員もありましたが今後とも職員一丸となり、新型コロナウイルスにも負けずに利用者様の体調を崩されませんように気を付けてお手伝いをさせて頂きたいと思っております。今後ともよろしく願いいたします。